

記

一、事業主側

事業主側ニアリテハ既依ノ通りニ義團員其ノ他ノ職工共ニ名
ヲ使用シ作業ヲ繼續シ居ルニ事態何時迄モ放任ス、モモノニ
アラスト為シ爭議團ト令見ノ、其因ヲ有シ居ルニ讓歩的解決、
希望セズ依然トシテ強硬ナル態度ヲ有シ居ルモノ、如シ

二、爭議團側

爭議團ニ於テハ何等積極的行動ヲ出テス團員等ハ本部ニ集合
シ煥々出シテ居リ持テ久戦ニ依リ其策ヲ協激シ居ルニ義團ノ
行動ヲ續慮シ文書言論等ニ於テニ極メテ消極的ニシテ特異ノ
行動ナシ

三、為後状況

廿二日午後七時五十分、東京分派團東木杖産業労働組合天満

太郎塚谷全馬外外北八名ハ去ル十七日、大覚澤川支部主催失
業及對斗争演説會開催ノ際緊急勸諭ヲ以テ決議セラルシ別
記決議文ニ事業主ニ手交ス、シ東訪セルカ中村工場主不在ノ
為メ、正義團側大塚大ハ大沢清ハ、友名ト令見シテ手交シ解
決方ニ就テニ、三谷谷アリシルノ、ニシテ平巻ニ引揚テタリ
右及申(通)張復也

決議

今般中村製紙所ニ志々労働爭議ハ終末更ノニ出テ勇取ニ端ヲ設クシモノニアル
故ニ工場主ニ於テハ速カニ爭議團ノ全要和ヲ入レ即時解決セラレシム事ヲ望ム
右決議ス
一九三二、一〇、一七

労働者大合

中村製作所主
中村 沢次郎 殿